

芸術文化学群カリキュラム・マップ(ヴィジュアルアーツ専修2018.04)

◎=最も強く学修成果を求めるもの ○=学修成果を重要視するもの △=学修成果を望むもの

科目名称	科目コード	授業手法	単位数	知識・理解	コミュニケーション・スキル	問題発見・解決能力	チームワーク、リーダーシップ	市民としての社会的責任	生涯学習力
				芸術分野における幅広い知識と教養を習得し、専攻する分野において専門家として必要な知識・技能を習得し、幅広い視野と豊かな感性を以って積極的に活動することができる。	国内外の芸術文化への理解を深め、語学力やプレゼンテーション能力を高め、グローバル社会の中で自分の思いや考えを的確に表現し、他者と協調・協同することができる。	芸術の理論と実践を結合し、複雑多様化する社会の諸問題を発見する分析力、洞察力を養い、それらの問題や課題に対して、芸術活動を通じ専門的な能力を活用して適切な対応を模索し実行することができる。	芸術を学ぶことで獲得した「表現力」「構築力」「創作力」を活かし、時には他の領域・分野と協同し、リーダーシップを発揮して社会に対してより良い方向性を示し、目標実現に向けて牽引することができる。	芸術活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する使命感を持ち、社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行使しつつ、新たな芸術的価値を創造することで社会の発展のために積極的に関与できる。	授業および課外活動における芸術の探究や様々な学修体験を通して、豊かな人間性と学修に対する継続的な強い意欲を身につけ、卒業後も目標に向かってあきらめることなく、自律・自立して学修を継続することができる。
西洋美術史概論A	FNA1005A	講義	2	◎		△		△	○
西洋美術史概論B	FNA1006A	講義	2	◎		△		△	○
西洋美術文化史A	FNA1007A	講義	2	◎		△		△	○
西洋美術文化史B	FNA1008A	講義	2	◎		△		△	○
西洋美術史A	FNA1001A	講義	4	◎		△		△	○
西洋美術史B	FNA1002A	講義	4	◎		△		△	○
日本美術史	FNA1003A	講義	4	◎		△		△	○
東洋美術史	FNA1004A	講義	4	◎		△		△	○
建築史A	DES1082A	講義	4	◎		△		△	○
建築史B	DES1083A	講義	2	◎		△		△	○
建築文化論A	DES1084A	講義	4	◎		△		△	○
建築文化論B	DES1085A	講義	2	◎		△		△	○
日本美術史A	FNA1070A	講義	2	◎		△		△	○
日本美術史B	FNA1071A	講義	2	◎		△		△	○
東洋美術史A	FNA1072A	講義	2	◎		△		△	○
東洋美術史B	FNA1073A	講義	2	◎		△		△	○
西洋建築史A	DES2080A	講義	2	◎		△		△	○
西洋建築史B	DES2081A	講義	2	◎		△		△	○
日本建築史	DES1088A	講義	2	◎		△		△	○

芸術文化学群カリキュラム・マップ(ヴィジュアルアーツ専修2018.04)

◎=最も強く学修成果を求めるもの ○=学修成果を重要視するもの △=学修成果を望むもの

科目名称	科目コード	授業手法	単位数	知識・理解	コミュニケーション・スキル	問題発見・解決能力	チームワーク、リーダーシップ	市民としての社会的責任	生涯学習力
				芸術分野における幅広い知識と教養を習得し、専攻する分野において専門家として必要な知識・技能を習得し、幅広い視野と豊かな感性を以って積極的に活動することができる。	国内外の芸術文化への理解を深め、語学力やプレゼンテーション能力を高め、グローバル社会の中で自分の思いや考えを的確に表現し、他者と協調・協同することができる。	芸術の理論と実践を結合し、複雑多様化する社会の諸問題を発見する分析力、洞察力を養い、それらの問題や課題に対して、芸術活動を通じ専門的な能力を活用して適切な対応を模索し実行することができる。	芸術を学ぶことで獲得した「表現力」「構築力」「創作力」を活かし、時には他の領域・分野と協同し、リーダーシップを発揮して社会に対してより良い方向性を示し、目標実現に向けて牽引することができる。	芸術活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する使命感を持ち、社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行使しつつ、新たな芸術的価値を創造することで社会の発展のために積極的に関与できる。	授業および課外活動における芸術の探究や様々な学修体験を通して、豊かな人間性と学修に対する継続的な強い意欲を身につけ、卒業後も目標に向かってあきらめることなく、自律・自立して学修を継続することができる。
建築概論A	DES1086A	講義	2	◎		△		△	○
建築概論B	DES1087A	講義	2	◎		△		△	○
建築文化論	DES1089A	講義	2	◎		△		△	○
服飾文化史	DES1000A	講義	2	◎		△		△	○
現代美術論A (現代美術論Ⅰ)	FNA3105A	講義	2	◎		△		△	○
現代美術論B (現代美術論Ⅱ)	FNA3106A	講義	2	◎		△		△	○
ランドスケープ文化論	DES3180A	講義	2	◎		△		△	○
ファッション文化論	DES2100A	講義	2	◎		△		△	○
工芸概論	FNA1106A	講義	2	◎		△		△	○
デザイン論	DES3101A	講義	4	◎		△		△	○
デザイン論A	DES3105A	講義	2	◎		△		△	○
デザイン論B	DES3103A	講義	2	◎		△		△	○
デザイン史	DES2101A	講義	2	◎		△		△	○
色彩学	FNA2102A	講義	2	◎		△		△	○
表現論A (メディア表現論)	DES3102A	講義	4	◎		△		△	○
表現論B (広告表現研究)	DES3403A	演習	4	◎		△		△	○
メディア表現論A	DES3104A	講義	2	◎		△		△	○
メディア表現論A	DES3105A	講義	2	◎		△		△	○
メディア表現演習A	DES3404A	演習	2	◎		△		△	○

芸術文化学群カリキュラム・マップ(ヴィジュアルアーツ専修2018.04)

◎=最も強く学修成果を求めるもの ○=学修成果を重要視するもの △=学修成果を望むもの

科目名称	科目コード	授業手法	単位数	知識・理解	コミュニケーション・スキル	問題発見・解決能力	チームワーク、リーダーシップ	市民としての社会的責任	生涯学習力
				芸術分野における幅広い知識と教養を習得し、専攻する分野において専門家として必要な知識・技能を習得し、幅広い視野と豊かな感性を以って積極的に活動することができる。	国内外の芸術文化への理解を深め、語学力やプレゼンテーション能力を高め、グローバル社会の中で自分の思いや考えを的確に表現し、他者と協調・協同することができる。	芸術の理論と実践を結合し、複雑多様化する社会の諸問題を発見する分析力、洞察力を養い、それらの問題や課題に対して、芸術活動を通じ専門的な能力を活用して適切な対応を模索し実行することができる。	芸術を学ぶことで獲得した「表現力」「構築力」「創作力」を活かし、時には他の領域・分野と協同し、リーダーシップを発揮して社会に対してより良い方向性を示し、目標実現に向けて牽引することができる。	芸術活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する使命感を持ち、社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行いつつ、新たな芸術的価値を創造することで社会の発展のために積極的に関与できる。	授業および課外活動における芸術の探究や様々な学修体験を通して、豊かな人間性と学修に対する継続的な強い意欲を身につけ、卒業後も目標に向かってあきらめることなく、自律・自立して学修を継続することができる。
メディア表現演習B	DES3405A	演習	2	◎		△		△	○
テキスタイル・マテリアル論	DES2160A	講義	2	◎		△		△	○
ビジュアル・アーツ基礎	VSA1410A	講義	2	◎	○	○	○	△	○
造形実技入門A(平面デザイン基礎)	DES170*A	実技	2	◎		○		△	○
造形実技入門B(素描)	FNA170*A	実技	2	◎		○		△	○
造形実技入門C(デジタル編集基礎)-21	DES170*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習A(洋画-技法A)	FNA171*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習A(洋画-技法B)	FNA171*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習A(洋画-油彩)	FNA172*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習A(洋画-コンテンポラリー)	FNA173*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習B(日本画)	FNA174*A	実技	2	◎		○		△	△
美術演習C(陶芸)	FNA275*A	実技	2	◎		○		△	○
美術演習D(彫塑)	FNA276*A	実技	2	◎		○		△	○
色彩構成演習	DES170*A	実技	1	◎		○		△	○
フォトアート演習	DES275*A	実技	2	◎		○		△	○
デザイン演習A(ドローイング)	DES243*A	演習	4	◎		○		△	○
デザイン演習B(イラストレーション)	DES244*A	演習	4	◎		○		△	○
デザイン演習C(グラフィックデザイン)	DES241*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
デザイン演習C(グラフィック広告表現)	DES241*A	演習	4	◎	△	◎		○	○

芸術文化学群カリキュラム・マップ(ヴィジュアルアーツ専修2018.04)

◎=最も強く学修成果を求めるもの ○=学修成果を重要視するもの △=学修成果を望むもの

科目名称	科目コード	授業手法	単位数	知識・理解	コミュニケーション・スキル	問題発見・解決能力	チームワーク、リーダーシップ	市民としての社会的責任	生涯学習力
				芸術分野における幅広い知識と教養を習得し、専攻する分野において専門家として必要な知識・技能を習得し、幅広い視野と豊かな感性を以って積極的に活動することができる。	国内外の芸術文化への理解を深め、語学力やプレゼンテーション能力を高め、グローバル社会の中で自分の思いや考えを的確に表現し、他者と協調・協同することができる。	芸術の理論と実践を結合し、複雑多様化する社会の諸問題を発見する分析力、洞察力を養い、それらの問題や課題に対して、芸術活動を通じ専門的な能力を活用して適切な対応を模索し実行することができる。	芸術を学ぶことで獲得した「表現力」「構築力」「創作力」を活かし、時には他の領域・分野と協同し、リーダーシップを発揮して社会に対してより良い方向性を示し、目標実現に向けて牽引することができる。	芸術活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する使命感を持ち、社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行きつけ、新たな芸術的価値を創造することで社会の発展のために積極的に関与できる。	授業および課外活動における芸術の探究や様々な学修体験を通して、豊かな人間性と学修に対する継続的な強い意欲を身につけ、卒業後も目標に向かってあきらめなく、自律・自立して学修を継続することができる。
デザイン演習D (グラフィック編集)	DES241*A	演習	4	◎	△	○		○	○
デザイン演習E (ヴィジュアルアート)	DES242*A	演習	4	◎	△	○		○	○
デザイン演習E (グラフィック演出技法)	DES242*A	演習	4	◎	△	○		○	○
デザイン演習F (建築デザイン)	TDD248*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
デザイン演習F I (建築製図)	DES2481A	演習	4	◎		○		○	○
デザイン演習F II (建築・空間デザイン)	DES248*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
デザイン演習G (メディアアート)	DES249*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
デザイン演習H (光アート)	TDD241*A	演習	4	◎	△	◎	△	○	○
デザイン演習I (プロダクトデザイン)	TDD242*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
デザイン演習J (ランドスケープ)	TDD243*A	演習	4	◎	△	◎		○	○
テキスタイル演習A-41(染織)	DES276*A	実技	2	◎		○	△	△	○
テキスタイル演習A(染織)	DES276*A	実技	2	◎		○	△	△	○
テキスタイル演習B(染色)	DES276*A	実技	2	◎		○	△	△	○
テキスタイル演習C (染織表現)	DES277*A	実技	2	◎		○	△	△	○
テキスタイル演習D (服飾表現)	DES277*A	実技	2	◎		○	△	△	○
コンピュータ造形I(CG & アート技法)	DES249*A	演習	4	◎	△	○		△	○
コンピュータ造形II (3次元CG・動画)	DES349*A	演習	4	◎	△	○		△	○